

カーボンニュートラルの  
社会実装を目指す

# 欧州グリーンディール —その現状と課題—

日時 2023年12月2日(土) 13:30~17:30

場所 立教大学池袋キャンパス  
14号館D301教室(対面実施)



● 司会・コーディネーター

遠藤 浩典(立教大学経済学部教授)

● 報告者

- 1 遠藤 浩典(立教大学経済学部教授)  
欧州グリーンディールの普及とグリーンディール政策計画
- 2 安藤 龍(立教大学経済学部経済学専攻エネルギー経済学講座助教授)  
欧州の電力システムと電力市場
- 3 村松 裕三(エンヴィックス株式会社 上流研員/取締役)  
バッテリー期間とDPVの先行普及としてのバッテリー・バスポート
- 4 高野 望(立教大学経済学部)  
EUのサステナブル・ファイナンスがもたらすもの：その現状と課題

本公開講演会は、立教大学経済学部経済学専攻「欧州グリーンディール」員研長の北村の指導と  
報告者(村松)の活動の一環である。EUIの成長戦略である欧  
州グリーンディールは、カーボンニュートラルを同  
歩する中で最も体系的な戦略である。それを実現す  
べく、政府では「多様なステークホルダーの協力に  
よって、様々な産業の特性を踏まえつつカーボン  
ニュートラルを具体化するための移行経路  
(transition pathways) の共創の取り組みが進まっ  
ている。欧州グリーンディールは、まさにカーボン  
ニュートラルの社会実装に取り組んでいるのである。  
こうした取組の組みから日本への啓蒙を得るべく、  
本研究会プロジェクトの共同研究者と、海外の環境法  
規制やエネルギー政策に関する総合コンサルティング  
を行っているエンヴィックス有界会社 (Envix)  
との連携に基づいて本公開講演会を開催する。  
また、講演会と合わせて、Envix社の資料等の配布、  
販売を行い、司会、報告、Envixスタッフが協力  
しながら議論・質疑に関する個別相談も受け付ける。

● お問い合わせ先

経済研究所  
E-mail: [research@rkyu.ac.jp](mailto:research@rkyu.ac.jp)  
TEL: 03(3385)4121

● 対象者

本学学生、大学院生、教職員、一般

● 申し込み

11月30日(木)までに参加登録(Googleフォーム)▶

会場：立教大学経済研究所  
同棟：立教大学経済学部  
エンヴィックス有界会社(Envix)



---

---

---

r-inst-e@rikkyo.ac.jp

---

---

---